随意契約結果及び契約の内容

業	務	の名	称	流水型ダム斜面対策工(野々脇地区および藤田地区)検討設計業務
業	務	概	要	計器観測及びデータの評価1式 ボーリングコア観察1式 斜面解析1式 対策工設計1式 対策工施工計画1式 概算工事費の算出1式 等
		の氏名並びにの名称及び原		分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 川辺川ダム砂防事務所長 栗原 太郎 熊本県球磨郡相良村大字柳瀬3317
契	約	年 月	日	令和 7年 9月10日
契	約	業者	名	(株) ニュージェック
契	約 業	者の信	主 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-14-1
契	約	金	額	69,828,000円(税込み)
予	定	価	格	69,828,000円(税込み) 別紙理由書のとおり
随意	重契約によ	ることとしア	た理由	
業	務	場	所	川辺川ダム砂防事務所管内
業	種	区	分	土木関係建設コンサルタント業務
履	行 其	明間	(自)	令和 7年 9月11日
履	行 其	明間	(至)	令和 8年 3月31日
備			考	入札情報サービス(PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Sear ch.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索する ことにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 流水型ダム斜面対策工(野々脇地区および藤田地区)検討設計業務

2. 履行場所 川辺川ダム砂防事務所管内

3. 契約の相手方 住 所:福岡県福岡市博多区博多駅東二丁目14番1号

名 称:株式会社ニュージェック 九州支店

電 話:092-235-0001

4. 契約適用法令:会計法第29条の3第4項及び

予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、流水型ダムに関連する斜面のうち野々脇地区および藤田地区を対象に、計器観測、計測データの評価、機構解析の更新、対策工の検討設計および施工計画を行うものである。

2)業務の内容

• 計画準備	1式
・計器観測及びデータの評価	1式
ボーリングコア観察	1式
• 斜面解析	1式
・対策工設計	1式
・対策工施工計画	1式
・概算工事費の算出	1式
・関係機関協議資料の作成	1式
・報告書作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手(ダウンロード)し、3者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び「野々脇地区および藤田地区の斜面対策工設計を行うにあたっての留意すべき事項」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針、実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「野々脇地区および藤田地区の斜面対策工設計を行うにあたっての留意すべき事項」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者) 川辺川ダム砂防事務所 工務課長